

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ  
二次交通改善活動プラットフォーム 令和5年度全体会議  
議事要旨（概要版）

1. 日 時：令和5年12月8日（金）14:00～15:45

2. 場 所：鳥取空港国際線ターミナルビル 2F 出国待合室

3. 議事概要：

令和5年3月に策定した「鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略」の進捗状況や令和6年1月以降の取組予定に対する全体会議構成員等からの意見は次のとおり。

① 出口戦略1「情報」

- ・ 情報プラットフォーム（ANA「旅 CUBE」の鳥取版）には、県外の方向けだけでなく、マニアックな情報や地元の細かい情報を盛り込むことによって、地元の方にも使ってもらえるのではないかと。
- ・ 鳥取大学前駅が鳥取空港から約 1.5km のところにあり、青山剛昌ふるさと館のリニューアルなどをきっかけに、今後鉄道を使う人も増えるのではないかと。現状に合わせるのではなく、3年後、5年後を想定しながら、空港と鳥取大学前駅を接続させるサービスを検討してほしい。
- ・ 観光客が増えていく中で、移動の充実とバス・タクシーのドライバー不足の両面を検討しながら、空港二次交通だけでなく、鳥取県東部地域の交通を考えなければならない。
- ・ 人流分析を基に路線のあり方などを検討中である。
- ・ 【ANA】 情報プラットフォーム（ANA「旅 CUBE」の鳥取版）はどの範囲まで MaaS として広げるかが議論されていないが、情報の範囲として鳥取県や山陰などが考えられるので、皆さんと議論していきたい。
- ・ 情報プラットフォーム（ANA「旅 CUBE」の鳥取版）は、観光サイト等へのリンク展開をすれば鳥取県全体をカバーできると思う。ご意見やご協力を得ながら進めていきたい。
- ・ 情報プラットフォーム（ANA「旅 CUBE」の鳥取版）には、鳥取県として出したい情報を盛り込んでいければいいと思う。
- ・ 【ANA・JR】 ANA の情報、JR の情報などお互いに良いところを連携しながらお客様にご案内できるように努めていきたい。
- ・ 【ANA】 情報プラットフォーム（ANA「旅 CUBE」の鳥取版）が地域限定版の第1号になることを想定しており、これが成功すれば横展開も考えられると思う。経路だけでなく、「日常使い、地元の方にも使っていただく、観光・イベント情報」等も検討し、議論しながら構築したいと考えている。

## ②出口戦略2「移動」

- ・運行事業者が苦勞して既存の路線を維持している中で、バスを便利にするために、路線を増やそうと考えた場合、既存の路線維持のことも検討しなければならない。また、過渡期は必要な緩和措置をあわせながら目標値を設定し、各関係者がお客さんを増やすための責任感を持ちながら進めた方がよい。中期的な視点も必要である。
- ・中期的な視点で、具体的な収支計画、数値目標を作り、必要な支援も検討することが必要である。
- ・関西空港にはピーチ航空を利用して多くの台湾の方が来訪するが、機内で行き先を検索しているとのことなので、例えばピーチ航空やバス会社と連携して航空機や、大阪と鳥取を結ぶ高速バスの中で鳥取をPRできればと思う。台湾、大阪、神戸、山陽などの出発側のニーズを想像しながら、関係者で連携し実施していただきたい。
- ・大阪・関西万博では、関西広域連携として鳥取県に関するパビリオンを出展する予定である。国内でオーバーツーリズムとなっている地域などをターゲットにPRしたいと考えている。
- ・ANA「旅CUBE」ではタクシー会社として現在1社のみ予約可能とのことだが、複数事業者に登録してもらえればと思う。
- ・ANA「旅CUBE」にタクシー会社が参入できる要件を教えてください。予約対応は難しいと思うが、電子チケットの決済は対応できると思う。
- ・鳥取空港から鳥取大学前駅までは約1.5kmの距離なので、飛行機とバス、バスとJRの接続を改善することについて、交通事業者間で協力しながらやっていくべきだと思う。
- ・移動手段についてはマーケットセグメンテーションとしてターゲット層を設定し、誰に何が必要かということを綿密に分析し、実験し、進めていければと思う。

## ③出口戦略3「活動」

- ・電動キックボードのターゲット層として、航空機の運行時間に対して利用者の隙間時間があり、その間に鳥取港（賀露）に電動キックボードで買い物や食事をしてもらうことを想定している。アンケート等をしながら改善し、貸し借りの場所を複数設置するなど利便性を向上することを検討したい。

以 上